

BoCo株式会社

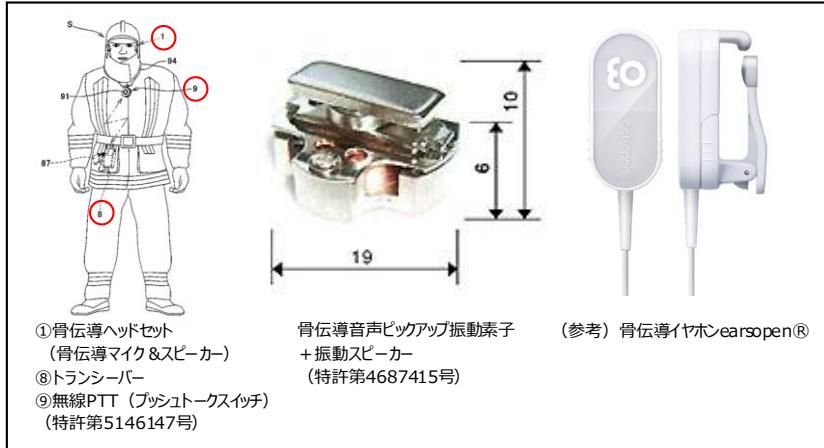
連絡先：03-6225-2079

骨伝導技術を用いた、騒音環境下でも安全に通話できるハンズフリー・ヘッドセットの開発

概要

本事業では、骨伝導マイク・スピーカー通話デバイスを装備しPTT（プッシュトゥースイッチ）をコードレス化したハンズフリー通話システムを開発する。

このシステムは通常人が音を聞く際に使っている空気振動ではなく、骨伝導により直接音を届けるため、**消防・建築といった騒音環境下での会話をより正確・快適なものに変えることができる。**



提案内容の強み・競合優位性

- 骨伝導で音を伝えるため、耳を開いた状態で通話システムからの音を聞くことができる。「通話システムからの音声」と「環境音（外部の音）」を同時に聞き取ることができるため、より安全な通話が可能となる。
- すでに弊社は音楽用モデルとして、耳をふさがずに音楽を聴くことができるイヤホン「earsopen®」を製品化しており、「聞こえ」のノウハウを豊富に蓄積している。
- 骨伝導デバイスに関する特許技術・自社開発のデバイス量産機を保有しており、製品化ニーズに素早く対応できる体制がある。
(特許 第5146147号) (特許 第4687415号)

その他想定する顧客・市場

騒音下での作業が多くコミュニケーションが重要な多数の業種が市場として想定でき、例えば土木・建設現場、港湾荷役現場、鉄道保線工事現場、高速道路清掃現場など多岐にわたる業種をあげることができる。そのような現場で本ヘッドセットの使用が可能になれば、スムーズなコミュニケーションによって、多くの現場へ、より「安全」を提供できると考えられる。又、今後無線機器需要は大きく増加すると考えられる。